

エクセルには、自動計算と手動計算があります

エクセルと云えば、計算の達人、あっという間に答えを出してくれる優れものですが、実は、数字を入れたら直ぐに計算結果を出してくれる「自動計算」と、いくつかの数字を入力した後に、まとめて計算を行う「手動計算」があります。

自動計算が当たり前とっていましたが、意外なところで「手動計算」が行われています。それは、複雑な計算式を作った表に、大量のデータを入力するとき、入力ごとに計算させるのは時間がかかるという事で、ある程度データを入力したら、その時に計算を開始するよう命令を出したいときに「手動計算」を使います。

通常は、自動計算がメインです。

しかし、この「自動計算」、「手動計算」は、次のブック（ファイル）を開くときに、引き継がれるという事です。

例えば、他人が作ったブック（ファイル）をもらって、自分が処理する時に問題が発生します。前任者が「手動計算」の設定で作ったブック（ファイル）を知らずに自分で処理した後、新しくブック（ファイル）を作った場合、自分のエクセルが「自動計算」にしてあっても、前任者の「手動計算」の設定が引き継がれ、自分では何もしていないのに、勝手に「手動計算」となってしまいます。

よく有る話・・・自分では、何もしていないのに手動計算になってしまったと言う話

1. 以下の表で、自動計算では、100を入力すると、一瞬で合計に反映される

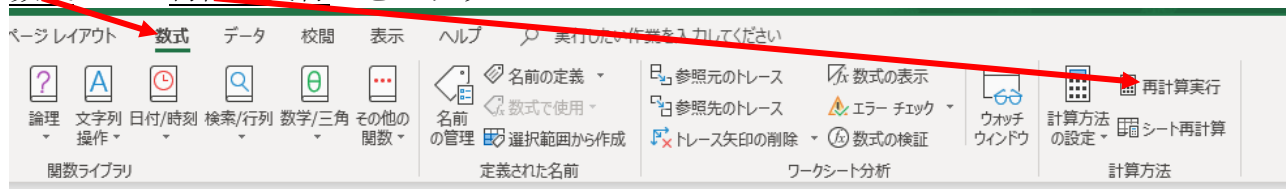
自動計算	
1月	100
2月	100
3月	100
4月	
5月	
6月	
合計	300

手動計算では、100を入力しても、合計に反映されない

手動計算	
1月	100
2月	100
3月	100
4月	
5月	
6月	
合計	200

手動計算の場合、どうやって計算させるのか？

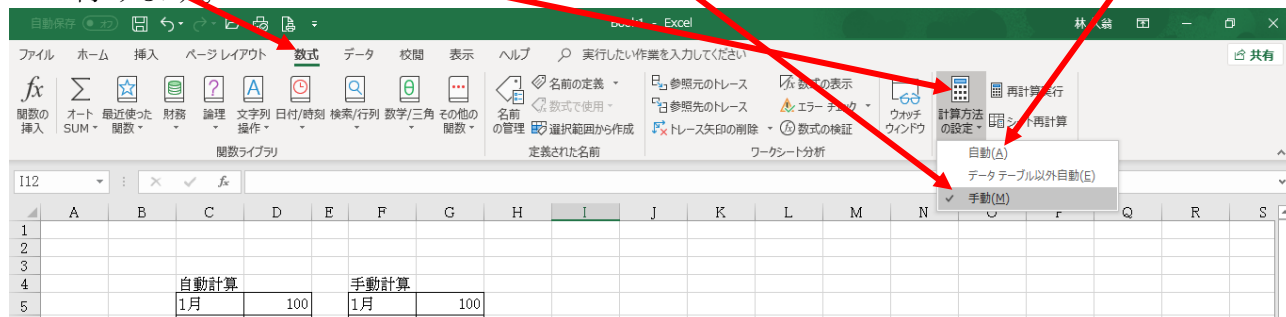
数式 → 再計算実行 をクリック



計算されました。	
1月	100
2月	100
3月	100
4月	
5月	
6月	
合計	300

2. 最初、計算式が間違っているのでは無いかと、数式を調べたりしますが、数式が正しかった場合、計算方法の確認をしましょう。

数式 → 計算方法の設定 → 手動にチェックが付いていたら、自動にチェックを付けます。



	自動計算	手動計算
1月	100	100

以上で、自動計算になります。

手動計算のエクセルデータをもったら、支障が無ければ自動計算に直して置く方がいいですね。

以上